平成 28 年度

北海道実践的安全教育モデル検討会 (第2回北海道実践的安全教育モデル構築推進委員会) 及び全道防災教育研究フォーラム開催要項

1 趣 旨

北海道実践的安全教育モデル構築事業の各モデル地域で実践してきた教育モデルについて協議 を行うとともに、実践成果を全道に普及し安全教育の充実に資する。

また、優れた防災教育の取組を実施している各関係機関による事例発表や協議をとおして、災害時における危険を予測・回避し、適切かつ安全に行動できる能力を児童生徒に身に付けさせるための指導や、学校と地域が連携して児童生徒の安全を確保する体制、地域のネットワークづくり等の充実に資する。

2 主 催

北海道教育委員会、文部科学省

3 日 時

平成 29 年 1 月 17 日 (火) 10:00~15:00

【第一部】北海道実践的安全教育モデル検討会 10:00~12:00

【第二部】全道防災教育研究フォーラム 13:00~15:00

4 会 場

道庁別館 地下1階大会議室(札幌市中央区北3条西7丁目)

5 参加対象

- (1) 北海道実践的安全教育モデル構築推進委員
- (2) 事業実施市町村(八雲町及び白糠町)担当者
- (3) 関係機関(北海道開発局、北海道、北海道警察、北海道教育庁) 担当者
- (4) 市町村教育委員会担当者
- (5) 道立及び市町村立学校の教職員(安全教育担当者等)
- (6) その他学校安全に関心をもつ者(第二部のみ)

6 日 程

(1) 【第一部】北海道実践的安全教育モデル検討会(第2回北海道実践的安全教育モデル構築推進委員会)

9:30 10:00 10:15):15 10	10:45 10:55			30 12	12:00	
	受	開	P	会場	イ	第1分科会(交通安全)	ウ	休	
	付	会	実践モデル発表	転換	分科会	第2分科会(防災)	全体会	憩	

(2) 【第二部】全道防災教育研究フォーラム

13:00 13	:20	14:10	14:20	15:00
ェ 説明	オリレートーク		協議講	,

7 内容

- (1) 【第一部】北海道実践的安全教育モデル検討会(第2回北海道実践的安全教育モデル構築推進委員会)
 - ア 実践モデル発表 (八雲町及び白糠町)

北海道実践的安全教育モデル構築事業の各モデル地域での実践をもとに作成した教育モデルの発表を行う。

イ 分科会

交通安全教育、防災教育の各分野における教育モデルの充実に向けた協議を行う。

ウ 全体会

分科会報告及び事業アドバイザーからの講評を行う。

- ・第1分科会【交通安全教育アドバイザー】中辻 隆 氏(北海道大学名誉教授)
- ・第2分科会【防災教育アドバイザー】境 智洋 氏(北海道教育大学准教授)
- (2) 【第二部】全道防災教育研究フォーラム
 - 工 説明

防災キャンプ推進事業の趣旨説明及びこれまでの取組について。

オ・カ リレートーク・全体協議

関係機関の防災教育担当者による取組の紹介及び会場参加者を交えた意見交換を行う。

【登壇者】

- (ア) 「防災キャンプ推進事業」について 瀧澤 静 氏(鹿部町教育委員会社会教育主事)
- (イ) 気象台と学校の連携による「学校防災教育」について 樋川 幸夫 氏(札幌管区気象台総務部業務課調査官)
- (ウ) 「北海道防災教育アドバイザー制度」について 國田 博之 氏(北海道総務部危機対策局危機対策課主査)

キ講評

リレートークや全体協議についての講評と、各取組を学校で実践・活用する際のポイント について助言を行う。

【講評】 今 尚之 氏(北海道教育大学准教授)